

令和元年度伴走型小規模事業者支援推進事業 事業報告について

事業概要	目標値	達成度・効果
1. 事業評価委員会 外部有識者を含めた委員会を立ち上げ、年2回開催する。第1回目は事業計画案・予算案の概要を説明。第2回目は事業報告・決算報告を行う。支援事業の効果、達成度等を検討し、事業の見直しを図る。	年2回委員会の開催	委員会の開催 ①第1回委員会 ・事業計画、予算 ②第2回委員会 ・事業報告、決算、事業評価
2. 経営支援基幹システム「BIZミル」の活用 組織的な小規模事業者への伴走型支援を実施していく為に、事業者の事業情報から経営分析、事業計画などの支援データ、巡回履歴、国への実績報告を一元管理できる「BIZミル」システムを活用する。	・支援件数30件 ・経営分析20件 ・事業計画策定15件 ・利益増加5件 ・売上増加5件	・経営分析13件 ・事業計画策定12件 ※その他集計中
3. セミナー・相談会の開催 小規模事業者の経営力向上や経営課題の克服、事業計画策定支援を目的とした各種セミナー・相談会を実施する。 ①事業計画策定個別相談会・・・自社の経営課題を解決する為の事業計画の策定方法や策定した事業計画の効果検証、ブラッシュアップについて中小企業診断士が個別相談する。 ②経営相談会・・・毎月1回、2名の中小企業診断士による経営全般についての個別相談会を開催する。伴走型支援事業全体のフォローアップの場として活用し、必要に応じて専門家派遣や事業承継、金融斡旋等の支援を行う。	①事業計画相談会 ・相談件数6件 ・事業計画策定4件 ②経営相談会 ・相談件数20件 ・経営分析5件 ・事業計画策定3件	①事業計画策定個別相談会 ※3月27日に実施を延期 ②経営相談会 ・相談件数7件 ・経営分析1件 ・事業計画策定1件
4. 創業塾 11月に全5コマにて開催。中小企業診断士を講師として、創業に必要な考え方、創業財務、事業プランの作成などを学ぶ。小千谷市と金融機関と連携して事業を推進する。	・受講者数10名 ・創業計画策定8件 ・事業計画策定5件	・受講者数6名 ・創業計画策定3件 ・事業計画策定0件
5. 経営者育成塾(事業承継支援) 11月～12月に全6回シリーズで開催。長岡大学より専門の講師を迎えて開催する。若手経営者、後継者、幹部候補が事業計画を策定する為に必要な基礎知識を習得し、自社の具体的な将来像を描き、継続的に事業計画を策定していく為に必要なノウハウを身につける。	・受講者数10名 ・経営プラン作成8件 ・事業計画策定8件 ・事業承継計画策定2件	・受講者数8名 ・経営プラン作成8件 ・事業計画策定0件 ・事業承継計画策定0件
6. 商談会・展示会出展支援 ①展示会出展支援・・・11月に新潟市で開催されるフードメッセinにいがた、2月に幕張メッセで開催されるスーパーマーケット・トレードショーへの出展支援を行う。出展者には小間料や備品代、装飾費、交通費などの全額を助成する。出展者には②のセミナーや専門家による個別指導を受けて成果向上に取り組んでもらう。 ②商談会・展示会セミナー・・・商談会や展示会で成果を上げる為に必要なノウハウを学び、出展に向けた営業計画等を作成する。展示会前後や当日には専門家が個別支援することで、出展成果の向上や支援ノウハウの取得につなげる。	①展示会出展(延べ) ・出展9社 ・名刺交換400件 ・商談件数110件 ・成約件数 23件 ・成約金額400万円 ②商談会展示会セミナー ・受講者数15名	①展示会出展 ・出展7社 ・名刺交換407件 ・商談件数 67件 ・成約件数 19件 ・成約金額840万円 ※トレードショーは2月末時点の見込 ②商談会展示会セミナー ・受講者数16名
7. 一般職員研修 一般職員研修・・・支援担当職員以外の一般職員に対して経営支援の基礎を学ぶ「基礎研修」を実施し、組織全体で小規模事業者支援を実施できる体制を構築する。	職員レベルに応じた実践的な研修の開催	一般職員が経営支援を目的として事業者の経営課題等を抽出する為のヒアリング手法を学んだ。